

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



北村山高校では、7月に生徒会ボランティアを行いました。また、野球部が山形県高等学校野球大会に出場しました。

vol.45

編集委員の皆さん



左から 伊藤梨々花 横山諒 永沢拓海



<山形県高等学校野球大会>
エースの1球!



<全校ボランティア>
悪天候の中頑張りました!



<全校ボランティア>
校内をきれいに!



<山形県高等学校野球大会>
1本集中!

7月7日に実施した生徒会ボランティアでは、全校生徒で校内の清掃と地域のごみ拾い活動を行いました。あいにくの天候でしたが、部活動とともに協力しながら、積極的な活動を行うことができました。生徒会ボランティアを通して、仲間とのつながりや協働作業の楽しさを学ぶことができました。

野球部は、山形県高等学校野球大会2020に向けて、練習に励んできました。今大会は残念ながら全校応援をすることができませんでしたが、最後まで全力プレーで戦い抜きました。試合には負けたものの、野球ができる喜びを噛みしめ、達成感を味わうことができました。



地域おこし協力隊

奮闘記

Face book ▶

尾花沢の魅力や地域おこし協力隊の活動報告を日々更新しています。ぜひご覧ください。



待ちに待った
スイカの季節!

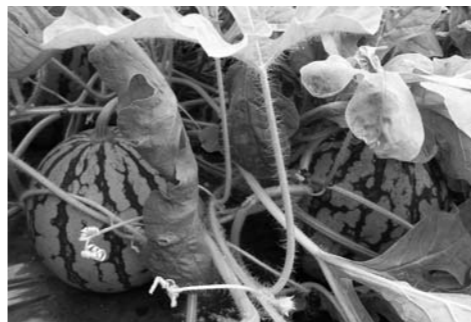


佐藤隊員

今は7月半ば過ぎ、研修先や支援先の農家さんでも、ようやく苦勞して育てたスイカが実り、あとは収穫を待つばかりとなりました。市内ではポツリポツリとスイカの直売所が出現し、「スイカのまち尾花沢」らしい風景に、なんだかウキウキとしています。

4月のトンネル作りに始まり、炎天下の中での定植、整枝(つる整理)、交配、摘果など様々な作業が果てしなく続き、やっと終わりがみえてきました。これからまた収穫で忙しくなるかと思いますが、スイカが食べられると思うと嬉しくたまりません! 今年は山での活動もたくさん体験しました。杉の植林、山菜の定植、登山道の整備など。5月、7月には市役所で山菜の販売もさせて頂きました。農作物にかかわらず、これからも多くの皆さんに尾花沢の豊かな自然を紹介していきたいと思っています。

この市報が発行になる頃には、たらふくスイカを満喫しています…!



▲今年も自分でスイカを作っています



食育コラム

元気C(チャージ)デー

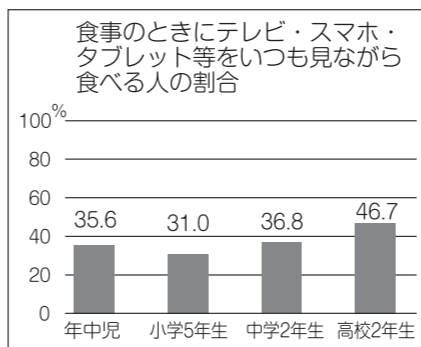
「元気C(チャージ)デー」をご存知ですか?小・中学校で毎月「0」のつく日に実施しているもので、いつもより早く寝て、チャージ、つまり次の日からまた元気いっぱいになるように充電する日です。以前実施していた「ノー・メディアデー」、テレビやスマホ・ゲームを見ない・しない日(「おはねの子どもたちの状況は?」)という取り組みの発展形です。

令和元年度に実施した食育アンケートでは、食事のときにテレビ・スマホ・タブレット等を見ながら食べる人の割合は、年中児で35.6%、小学5年生で31.0%、中学2年生で36.8%、高校2年生で46.7%でした。

「おはねの子どもたちの状況は?」
家庭の食卓は、大事なコミュニケーションの場のひとつです。家に帰ったらテレビをつけることが当たり前になっていたり、スマホが手放せなかったりと、メディアと密接な関係が築かれている現代社会ではなかなか難しいことですが、小さい頃から「家

笑顔あふれる温かい食卓」

族との食卓は笑顔にあふれ、会話が弾んで楽しいもの」と心と体で覚えることで、自然な形で「元気C(チャージ)デー」につながるのではないのでしょうか。



①うれしかったこと、楽しかったことを報告し合う。いくつか挙げられるか競っていいですね。

②食事の際にワイズを出す。例えば…。今日の料理はどうやって作ったのでしょうか?味付けは何でしょう?か?今日の料理に使われている野菜は畑にどのような状態になっているのでしょうか?

③思い切って外食するなどして、家族での楽しいひとときを大事にお過ごしください。

Letter from Metropolitan Area

首都圏だより

新型コロナウイルスの終息を願って



首都圏尾花沢会
副会長
阿部 昭雄 さん
神奈川県横浜市(毒沢出身)

新型コロナウイルスの感染対策に大騒ぎしている。今、故郷尾花沢市の皆さんおよび市報愛読者の皆さんいかがお過ごしでしょうか。私たちは故郷を離れて首都圏で生活する者たちにとっ

ては、コロナの感染に怯える毎日です。

また、外出自粛で地域での各種イベントも中止、自治会始め色々な会合も中止となって、身体が鈍ってしまっています。特に1都3県からは地方に移動しないください、ということで田舎にお墓参りにも行けない始末です。

市報おばなざわ6月15日号でもお知らせしましたが、今年の9月に予定していた首都圏尾花沢会総会も中止することになりました。

でも、大切な出身地にコロナを感染拡大させるより我慢が大事と頑張っているこの頃です。今年も、我慢我慢の1年になると思いますが、皆で憎いコロナの終息を待ちましょ。

